

議員報酬5%削減

平成26年度の削減額は約1468万円

議員報酬については、景気の低迷による税収の減少や東日本大震災の復旧等に多額の費用を要することから、議員みずからの経費削減策として、議員報酬を平成23年7月1日から平成25年3月31日まで20%、平成25年4月1日から平成26年3月31日まで8%の削減を実施しました。

平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間は、議員報酬の5%削減を実施するものであり、議長報酬月額は、53万円から50万3500円、副議長報酬月額は、43万5000円から41万3250円、議員報酬月額は、40万5000円から38万4750円に減額となります。平成26年4月からの1年間で約1468万円（議員共済負担金を含む）の削減となります。また、議員報酬は、平成23年7月から平成27年3月までで、約1億1732万円の削減となります。

政務活動費は年24万円に減額

本市議会は、市政に対する議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として会派に交付する政務活動費を削減する議員案を提出し、可決しました。これにより平成26年度は、政務活動費の年額が1人当たり33万円から、24万円に減額になります。

政務活動費の削減は平成18年度から継続され、9年連続となります。

大雪による

被害対策に関する要望書

2月14日から15日にかけての記録的な大雪は、市内全域にわたり、イチゴなどの農作物や農用施設に甚大な被害をもたらしました。本市議会では、一刻も早い復旧・復興を実現するため、市長に次の事項を緊急に要望しました。

- ① 市内全域における被害状況を把握し、迅速にその対策を講じること
- ② 農作物及び農業施設等の被害状況を把握し、復旧に関する支援措置を講じること
- ③ 降雪に対する情報の迅速な提供に努めるとともに、雪害対策を速やかに真岡市地域防災計画に盛り込むこと



市長に要望書を提出する
齊藤議長と海老原副議長

魅力ある 施設運営をめざして

真岡井頭温泉

支配人 小島 輝明



のが特徴です。豊富な湯量と充実した施設が自慢の北関東最大級の日帰り公営温泉施設は、今年、第2源泉が掘削され、明年には新源泉からの「井頭の湯」を満喫いただける予定です。

また、健康増進型プール「バーデ・プール」やスタジオとマシンジムなどを備えた「フィットネスクラブ」も併設しております。イベント型筋トレ教室による健康増進のためのプログラムを提案し、健康食と連携したメタボ予防や改善策を提供しております。

真岡井頭温泉は「健やかに育ち、健やかに働き、健やかに老いる」ことのできる、活力と潤いに満ちた健康文化の実現をめざし、市民や利用者の健康増進のため、平成8年5月にオープンしました。

隣接する宿泊施設チャットパレスや井頭公園、井頭フレッシュ直売所など周辺施設とともに、心身のリラクゼーション、健康・体力づくりに幅広くご利用ください。